



# 1年生いざ建築の道へ！

1年生が建築への第一歩を踏み出しました。1年生では座学で「建築構造」・「建築計画」、実習で「工業技術基礎」・「情報数理」を学びます。

4月26日から工業技術基礎がスタートし、真新しい作業服でものづくりへの挑戦が始まりました。

## 工業技術基礎

### 施工（木材加工）



木材同士を組み合わせるための仕口や継手の加工を、ノミやノコギリを使用して行います

### 測量（距離測量・水準測量）



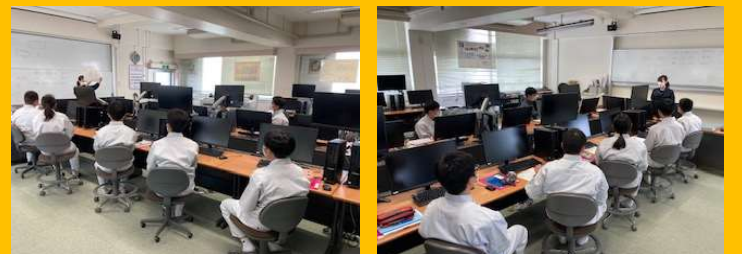
歩幅やメジャーなどを使用した距離測量とレベルと呼ばれる測量機器を使用しての高低差測量を行います

### 模型（構造模型）



図面を基に木造住宅の軸組模型を製作し、各部材の名称や役割を覚えたり、模型製作の技術を習得します

### CAD（アーキトレンド）



アーキトレンドZという建築専用のCADソフトを使用し、平屋建て木造住宅の図面製作を行います

### 《工業技術基礎とは？》

工業技術基礎では4つのパートに分かれて実習を行います。1パート3時間×3週を行い、レポートを提出し次のパートに移ります。上記の実習の終了後は40人一斉の製図実習に移行します。

1年生は建築の「楽しさ」「やりがい」などの他に、緻密さが必要だからこそ、「難しい」「厄介だなあ」などの想いが交錯します。しかし、そこに住まう人たちの生命財産を守るのが建築に関わる者の使命ですから、一生懸命学んでいきます。